社長安全パトロール

施工体制の整備を要請

前田道路

前田道路の今泉保彦社長は、1日から始まった建設業年末年始労働災害防止強調期間の取り組みとして、本店の全執行役員18人による全国一斉の安全パトロールを指示し、自らも11月30日、福島県伊達市霊山町で施工中の「掛田トンネル外舗装工事」（国土交通省発注）および福島合材工場のパトロールを実施した＝写真。

今泉社長はパトロール後の講評で、「安全対策がマンネリ化しないこと。仲間を事故に遭わせないために日々声の掛け合いを行うこと」と指示。これから繁忙期を迎えるため施工体制の整備も要請した。

執行役員パトロールは、11月19日から12月17日の日程で、全国11支店（15現場、20工場）を対象に実施される。